

## 2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年1月31日

上場会社名 株式会社高速 上場取引所 東  
 コード番号 7504 URL http://www.kohsoku.com  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 赫 裕規  
 問合せ先責任者 (役職名) 社長室長 (氏名) 及川 敏正 TEL 022-259-1611  
 四半期報告書提出予定日 2020年2月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第3四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	67,982	2.2	2,491	△4.7	2,647	△4.0	1,775	△7.8
2019年3月期第3四半期	66,511	5.2	2,615	7.7	2,757	7.8	1,925	12.9

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 1,729百万円 (△12.5%) 2019年3月期第3四半期 1,976百万円 (4.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	91.93	—
2019年3月期第3四半期	99.68	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	51,620	28,223	54.7
2019年3月期	48,031	27,064	56.3

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 28,223百万円 2019年3月期 27,064百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	14.50	—	14.50	29.00
2020年3月期	—	15.00	—	—	—
2020年3月期（予想）	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	89,000	2.9	3,150	1.1	3,350	1.4	2,250	△4.0	116.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期3Q	20,973,920株	2019年3月期	20,973,920株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	1,661,296株	2019年3月期	1,661,202株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期3Q	19,312,699株	2019年3月期3Q	19,312,756株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料の4ページの「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	9
(セグメント情報等) .....	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、基本的には堅調に推移したものの、海外情勢の不安定化を受けて、今後の先行きについては相変わらず不透明な状況にあります。

当社グループの主要顧客である流通・食品加工業におきましては、消費税率引き上げ等の影響による個人消費の伸び悩み、業態を越えた競争の激化や人手不足に起因する人件費・物流費等のコストの上昇のほか、台風被害も相次ぎ、業界を取り巻く環境は厳しいものとなっております。

このような中、当社グループにおきましては、「包装を通して、すべてのステークホルダーに『高速ファン』を増やし、社会にとって有用な『グッドカンパニー』を目指す」という長期経営ビジョンのもと、「食の流通を支える」、「食の安全安心に貢献する」さらに「買い物の楽しさや食品のおいしさを演出する」という当社の社会的役割を果たしながら、お客様への商品・企画の提案や情報提供を行い、業容の拡大を目指してまいりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間での業績は売上高679億82百万円(前年同期比2.2%増)、営業利益24億91百万円(同4.7%減)、経常利益26億47百万円(同4.0%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益17億75百万円(同7.8%減)となりました。

当社グループは「包装資材等製造販売事業」の単一セグメントであるためセグメント情報は記載しておりません。また、実質的に単一事業のため、事業部門別等の記載も省略しております。

なお、当第3四半期連結会計期間(2019年10月～12月)における連結損益の主要項目は、下記のとおりとなっております。

	前第3四半期連結会計期間 (自 2018年10月 1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自 2019年10月 1日 至 2019年12月31日)	対前年比率
区分	金額(千円)	金額(千円)	(%)
売上高	23,767,637	23,787,444	100.1
売上原価	19,538,834	19,582,006	100.2
売上総利益	4,228,802	4,205,437	99.4
販売費及び一般管理費	3,164,627	3,242,075	102.4
営業利益	1,064,175	963,362	90.5
営業外収益	60,603	66,375	109.5
営業外費用	10,769	5,145	47.8
経常利益	1,114,009	1,024,591	92.0
特別利益	—	108,266	—
特別損失	—	88,022	—
税金等調整前四半期純利益	1,114,009	1,044,835	93.8
法人税等	374,455	363,161	97.0
四半期純利益	739,554	681,674	92.2
親会社株主に帰属する四半期純利益	739,554	681,674	92.2

(2) 財政状態に関する説明

① 四半期連結貸借対照表に関する分析

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ35億89百万円増加し、516億20百万円となりました。これは主に、現金及び預金16億54百万円減少、受取手形及び売掛金26億44百万円増加、商品及び製品15億81百万円増加によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ24億30百万円増加し、233億97百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金27億10百万円増加によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ11億59百万円増加し、282億23百万円となりました。これは主に、利益剰余金12億5百万円増加によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

四半期要約連結キャッシュ・フロー計算書

区分	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
区分	金額(千円)	金額(千円)
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	2,920,875	2,665,257
減価償却費	522,085	536,799
投資有価証券売却益	△163,660	△105,680
賞与引当金の減少額	△191,042	△263,616
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△12,998	45,455
売上債権の増加額	△2,491,686	△2,644,055
たな卸資産の増加額	△1,514,600	△1,596,738
仕入債務の増加額	3,177,670	2,710,324
未払消費税等の減少額	△107,863	△58,981
法人税等の支払額	△1,095,099	△1,180,041
その他の営業活動によるキャッシュ・フロー	160,408	△40,664
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,204,087	68,059
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△401	△0
定期預金の払戻による収入	22,551	—
有形及び無形固定資産の取得による支出	△641,578	△1,036,267
有形固定資産の売却による収入	34,335	280
投資有価証券の取得による支出	△337,171	△221,269
投資有価証券の売却による収入	358,970	230,006
その他の投資活動によるキャッシュ・フロー	8,169	249
投資活動によるキャッシュ・フロー	△555,123	△1,027,001
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△117,550	△125,395
配当金の支払額	△551,078	△569,705
その他の財務活動によるキャッシュ・フロー	△125	△116
財務活動によるキャッシュ・フロー	△668,754	△695,218
<b>IV 現金及び現金同等物の減少額</b>	△19,789	△1,654,160
<b>V 現金及び現金同等物の期首残高</b>	9,297,756	10,926,441
<b>VI 現金及び現金同等物の第3四半期末残高</b>	9,277,966	9,272,281

この四半期要約連結キャッシュ・フロー計算書は、四半期連結キャッシュ・フロー計算書作成方法に準拠した手順により作成されております。

当第3四半期連結累計期間におきましては、現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)の減少は16億54百万円となり、当第3四半期連結会計期間末の資金は92億72百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は、前第3四半期連結累計期間が12億4百万円であったのに対して、当第3四半期連結累計期間は68百万円となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は、前第3四半期連結累計期間が5億55百万円であったのに対して、当第3四半期連結累計期間は10億27百万円となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は、前第3四半期連結累計期間が6億68百万円であったのに対して、当第3四半期連結累計期間は6億95百万円となりました。

第3四半期連結累計期間での主要なキャッシュ・フロー指標は、次のとおりとなっております。

	2018年12月期	2019年12月期	2019年3月期
時価ベースの自己資本比率 (株式時価総額/総資産) (%)	38.38	49.01	48.85
インタレスト・カバレッジ・レシオ (営業キャッシュ・フロー/利払い) (倍) ※1	—	—	—
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (有利子負債/営業キャッシュ・フロー) (%) ※1	—	—	—
自己資本比率(自己資本/総資本) (%) ※2	53.63	54.67	56.35

※1 インタレスト・カバレッジ・レシオ及びキャッシュ・フロー対有利子負債比率につきましては、有利子負債がないため、記載しておりません。

2 当社グループの主たる営業活動である食品軽包装資材卸売業におきましては、年末が最需要期であるため、第3四半期末である12月31日の売上債権(受取手形及び売掛金)及びたな卸資産が増加する傾向にあります。そのため、総資産(総資本)が増加して、連結会計年度末(3月31日)に比較して、自己資本比率が低くなる傾向があります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2019年5月9日公表の業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	10,988,366	9,334,206
受取手形及び売掛金	14,094,309	16,738,365
商品及び製品	3,914,908	5,496,554
仕掛品	80,549	75,613
原材料及び貯蔵品	130,445	150,473
その他	149,041	417,973
貸倒引当金	△28,736	△27,314
流動資産合計	29,328,884	32,185,871
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,800,333	5,301,764
土地	9,564,040	9,645,837
その他(純額)	1,365,009	1,452,863
有形固定資産合計	15,729,382	16,400,465
無形固定資産		
その他	137,474	182,458
無形固定資産合計	137,474	182,458
投資その他の資産		
投資有価証券	1,889,328	1,913,057
長期貸付金	7,017	6,897
投資不動産(純額)	294,614	291,426
繰延税金資産	379,538	368,838
その他	288,205	287,238
貸倒引当金	△23,399	△15,435
投資その他の資産合計	2,835,305	2,852,021
固定資産合計	18,702,162	19,434,945
資産合計	48,031,047	51,620,817

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,853,505	19,563,829
未払法人税等	661,739	361,497
賞与引当金	507,780	244,164
その他	1,414,934	1,660,466
流動負債合計	19,437,959	21,829,958
固定負債		
長期未払金	28,870	28,870
リース債務	331,030	363,908
繰延税金負債	509,452	470,578
退職給付に係る負債	598,862	642,842
その他	60,851	61,095
固定負債合計	1,529,067	1,567,295
負債合計	20,967,026	23,397,253
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,690,450	1,690,450
資本剰余金	1,858,290	1,858,290
利益剰余金	24,474,530	25,680,274
自己株式	△1,354,861	△1,354,978
株主資本合計	26,668,408	27,874,035
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	402,102	354,994
退職給付に係る調整累計額	△6,490	△5,466
その他の包括利益累計額合計	395,611	349,527
純資産合計	27,064,020	28,223,563
負債純資産合計	48,031,047	51,620,817



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	66,511,451	67,982,427
売上原価	54,673,156	55,914,279
売上総利益	11,838,295	12,068,147
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	1,520,681	1,618,991
給料及び手当	3,746,177	3,870,915
賞与引当金繰入額	193,175	196,753
退職給付費用	76,259	103,583
その他	3,686,539	3,786,526
販売費及び一般管理費合計	9,222,832	9,576,770
営業利益	2,615,463	2,491,376
営業外収益		
受取利息	2,692	7,341
受取配当金	30,284	32,085
仕入割引	73,321	75,856
受取賃貸料	39,853	39,249
その他	25,862	23,821
営業外収益合計	172,012	178,354
営業外費用		
賃貸収入原価	12,533	11,855
その他	17,727	10,607
営業外費用合計	30,260	22,462
経常利益	2,757,214	2,647,268
特別利益		
投資有価証券売却益	163,660	105,680
受取保険金	—	2,586
特別利益合計	163,660	108,266
特別損失		
災害による損失	—	90,278
特別損失合計	—	90,278
税金等調整前四半期純利益	2,920,875	2,665,257
法人税等	995,794	889,788
四半期純利益	1,925,081	1,775,468
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,925,081	1,775,468

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年 4月 1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年 4月 1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	1,925,081	1,775,468
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	51,325	△47,108
退職給付に係る調整額	423	1,023
その他の包括利益合計	51,749	△46,084
四半期包括利益	1,976,830	1,729,384
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,976,830	1,729,384

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

**【セグメント情報】**

前第3四半期連結累計期間(自2018年4月1日 至2018年12月31日)及び当第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年12月31日)

当社グループは「包装資材等製造販売事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。